

おくまんさま

令和5年12月1日発行 第92号



◆ 最近の出来事

十月二十五日に米沢市で山形県神社関係者大会があり四名で参加してきました。また十一月五日に役員氏子総代総出で神社の雪囲いをしました。



◆ 熊出没注意

十一月始め天神様境内に熊がでました。すぐ警察と市役所に通報し、十日まで忠魂碑の裏に罠も設置します。十分ご注意ください。



◆ 神宮大麻颁布

毎年お受けいただいておりますお伊勢様の御札を今

年もお配りする時期となりました。物価高騰の折大変申し訳ありませんが、伊勢神宮護持のため一人でも多くの方にお受けしていただきますよう、お願い申し上げます。



◆ 歳払い・歳祝い・合

正月の厄払い・歳祝い・受験合格祈願祭の予約は、ご希望の日時が重ならないようになります。個人、団体のか出張祭典も行つておりますのでご希望の方は社務所までご連絡ください。



◆ 大晦日の大祓

三十一日夜十一時三十分頃に熊野神社で年越しの大祓式を行います。今年後半

本殿屋根から落ちる雪と斜面から落ちる雪に押されて本殿裏の玉垣がずれてしましました。応急策として十一月に本殿裏の斜面を少し削る工事をしました。来年玉垣の修理を予定しておりますがなかなか費用が高額なため現在対策を検討中です。

あとがき



◆ 懸税神宮奉納

前号で紹介しました岩野地区の田で九月に収穫祭を行った稻穂は十月十五日伊勢神宮に無事奉納されました

た。奉納された方々はその半年間に知らず知らずのうちに積み重なった罪汚れを申し訳ありませんが、伊勢お祓いして清々しい気持ちで新年をお迎えします。まことにめでとうございます。



今年は十年ぶりの大祭が地区民皆さんの努力で盛大に開催され、成功裏に終えることができましたことをお慶び申し上げます。

また神社運営につきましてもご支援ご協力をいただきありがとうございました。来年も地域振興の一助となるべく努力してまいりますので変わらぬご支援ご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。来年は平和で落ち着いた一年となりますように。



年末年始行事のご案内

神事・行事は例年どおりで破魔矢・熊手・おみくじも授与いたしますが以下の点にご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

○お参りの際のマスクご着用。

○手水所で手で直接水をすくつてのお清め。

○各神社での消毒液のご利用。

神社内は暖房しておりますが、やはり冷えますので暖かい服装でおまいりください。

天候や積雪状況はインスタグラムにて適宜配信しますのでご参考ください。

年末の行事

十二月三十日

○若水汲み

今年一年間ご家庭とご家族をお護りしていただきたお札やお守り、縁起物などを、お祓いして淨火でお

焚き上げします。なお、カレンダー、アルバムなどご祈祷をしていない方は、お祓いはいたしません。気にならぬ方へは、お祓いはいたしますので、お祓い後お持ち帰りになり通常どおり廃棄していただいて問題ありません。

焚き上げします。なお、カレンダー、アルバムなどご祈祷をしていない方は、お祓いはいたしません。気にならぬ方へは、お祓いはいたしますので、お祓い後お持ち帰りになり通常どおり廃棄していただいて問題ありません。

天満神社にて

午後三時頃から

十二月三十一日

○年越しの大祓

神前で大祓詞を奏上し、今年後半、知らず知らずの間に積もった罪穢れを人形に移してお祓い申し上げます。

熊野神社にて

午後十一時四十五分から

年始の行事

一月一日

○天神様の合格祈願

天神様に合格鉢巻きと合格祈願の絵馬とお守りを置きます。絵馬に志望校や決意を書いて拝殿の壁におかけください。

○除雪・駐車場について

三十日～三が日まで神社までの道が除雪されますが、境内に駐車スペースは数台分しかありませんので、地区内の方はなるべく徒歩でおいでいただければ幸いです。

○境内通路について

当日の天候にもよりますが、境

熊野神社にて
午前〇時から

○元旦祭

若水汲みに引き続き、地区内の今年一年の平安と地区民の家内安全・健康長寿をご祈願いたします。

○初飴まき

神事に続き初飴まきを行います。

当たり飴を拾った方には授与品をさしあげます。初詣の皆様全員には紙絵馬符をさしあげます。

○各種ご祈祷について

正月期間中、厄払いや合格祈願祭等は例年どおりお受けしますが、密を避ける配慮をしてお祓いさせたいただきます。ご希望の時間が重ならないよう日程を調整させていただく場合がありますので、お早めに社務所までご予約ください。

その他ご不明な点がありましたら社務所までご連絡ください。

社務所〇二三七(五四)三六一二



内の参道や階段は積雪、凍結していることが予想されます。転倒しない履物と服装でおいでください。また境内の樹木と神社の屋根からは時々落雪があります。神社境内、特に神社入口近く、屋根のすぐ下をご通行の際には十分ご注意の上ご通行ください。